



若い瞳

[校訓] 聡く 強く 美しく

そして、陽北中生としての誇りをもつ

第5号

<目指す生徒像>

- 自ら考え、主体的に学ぶ生徒
 - 活気に満ちた、たくましい生徒
 - 心豊かで、思いやりのある生徒
- 校長だより 令和6年 9月13日
宇都宮市立陽北中学校長 後藤知行



陽北は
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

スポーツのもつエネルギーに心動かされて！

パリ・オリンピック、パラリンピックが開催され、世界のアスリートたちの活躍に、多くの感動をいただきました。連日のように日本人の活躍やメダル数が報道されていましたが、この栄冠を勝ち取るまで、オリンピックに出場するまでに、どれだけの努力や苦労があったか、きっとインタビューや映し出される映像などでは語り切れないほどたくさんあったのだと思います。

オリンピックにおいて日本は、20個の金メダル、12個の銀メダル、13個の銅メダルと合計45個ものメダルを手に入れました。45個のメダルそれぞれに物語があり、感動的なものでした。皆さんと同世代の選手が活躍したスケートボードをはじめ、若い選手の活躍が目立ちました。オリンピックは、日頃あまり見ることのない競技や、そのトップレベルで活躍する選手のパフォーマンスなど、いろいろな刺激を受けました。改めて、スポーツのもつ力と素晴らしさを感じました。つい先日まで行われていたパラリンピックでも、障害の有無を超えて多様な価値観の共有社会の実現へ向けた、意義のある大会だったと感じました。

本校の部活動においても、この夏休みに多くの部が活躍しました。全国大会には卓球部の女子団体が出場するほか、関東大会では、卓球、水泳競技、バドミントンの選手が出場し活躍しました。文化部では、吹奏楽部が県吹奏楽コンクールで金賞を受賞するなど活躍しました。最上学年の3年生が、しっかりと後輩にバトンをつないでいました。

8月4日に行われた宮まつり「宮っ子よさこい」では、本校から50名の生徒と先生方が、練習の成果を踊りにぶつけ、素晴らしい演技を披露しました。陽北よさこい連の伝統をしっかりと次へとつなぐことができました。

夏の頑張りを次につなげていきましょう。そして、頑張れなかった人、ここからがスタートです！

Resilience (レジリエンス)

苦境にもめげずに立ち直る復元力

新人戦が始まります！

1、2年生が中心となって活躍する新人戦がスタートします。水泳競技については5日に地区大会が既に行われておりますが、その他の競技は19日には陸上競技が、翌20日からは多くの運動部活動で新人戦が行われます。1、2年生の活躍も楽しみにしています。



2年連続全国大会出場の卓球部女子



「ドリームプールかわち」で行われた、宇河新人水泳競技大会



「宮っ子よさこい」陽北連

8月3日（土）～4日（日）の二日間、「宮まつり」が開催されました。4日（日）夜には「宮っ子よさこい」が開催され、『陽北よさこい連』も昨年に引き続き出演しました。陽北よさこい連48名の生徒と職員11名、生徒会2名の総勢61名で、真夏の夜の大通りを元気いっぱい踊りました。多くの観客の皆様からたくさん拍手をいただきました。夏休みや休日の練習では、よさこい連OBの方々に指導していただきました。当日も昨年よさこい連を引っ張っていた卒業生が、当日も一日お手伝いをしてくれました。伝統が引き継がれている理由がよくわかりました。今回も陽北連の伝統も



しっかりと引き継ぐことができました。PTAの皆さん、ご協力、ありがとうございました。

しつかりと引き継ぐことができました。PTAの皆さん、ご協力、ありがとうございました。



「陽北よさこい連」の生徒たち

文化祭・合唱コンクールに向けて

10月23日（水）に栃木県総合文化センターを会場に、文化祭・合唱コンクールを実施します。午前中に合唱コンクール、午後には学習発表や吹奏楽部の演奏を行う予定です。実行委員会が立ち上がり、着々と準備を進めています。



夏の職員研修

今年度も夏休み明け第一日目の8月30日（金）に、本校教職員の研修会を行いました。スクールカウンセラーの小林先生を講師に迎え、第一部では講話を、第二部では今年度から宇都宮市で導入したWEBQU（楽しい学校生活を送るためのアンケート）の結果の分析を行いました。



夏休み明けの初日でしたが、少しでも学級経営や生徒理解に役立てようと、熱心に取り組んでいました。

2学年「宮っ子チャレンジ」！！

2年生が9月9日（月）～13日（金）の5日間、「社会で生きる第一歩 自分の『なりたい』を見つけよう！」をスローガンに、社会体験学習「宮っ子チャレンジウィーク」を実施しました。



様々な場所で働く大人たちとの出会いをきっかけに、働くことの素晴らしさを実感するとともに、思いやりと協調性を育みながら、仲間と協力して社会貢献活動にも積極的に取り組んでいます。この体験を通して、生徒たちは自分の強みや可能性を発見し、将来の夢に向かって一歩踏み出す勇気を得ています。また、地域の人々との交流を通じ、地域への愛着を深め、ふるさとへの理解を深めています。

